

ステレオヘッドセット

取扱説明書

DR-GA200

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



©2010 Sony Corporation Printed in Malaysia

△警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- ・接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- ・安全のために注意事項を守る。
- ・故障したら使わない。
- ・万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。



△警告

交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドセットは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。



△注意

- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- ・ヘッドセットを使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に相談してください。
- ・このヘッドセットは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまがちですが、ヘッドセットで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。



主な特長

- ・大口径 40mm ドライバユニットが、低音から高音までをスムーズに再生。
- ・最大音圧レベルを向上させ、臨場感あふれるゲームサウンドを実現。
- ・長時間の使用にも快適な装着感を実現するオープンエアータイプ。
- ・PC ゲームに最適な軽量フレームメカニズム。
- ・音量調節とマイクミュート用コントローラー付き。

動作環境

対応パソコン：マイク入力・音声出力のある IBM PC/AT 互換機（サウンドボード搭載機種）

※マイク用電源が供給されていないサウンドボードにはご使用いただけません。

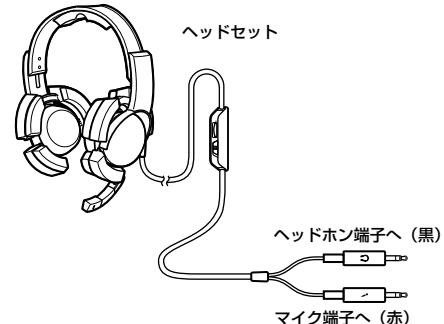
※マイク入力と音声出力が、並んで配置されている必要があります。

※ Macintosh® パソコンにはご使用いただけません。

Macintosh、Mac OS は Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。IBM および PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の商標および登録商標です。

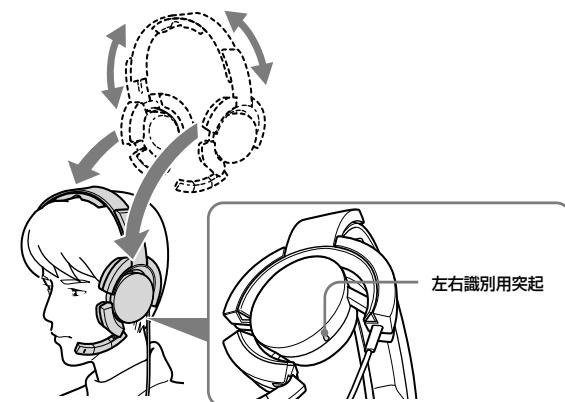
使いかた

- 1 ヘッドホン端子に□（ヘッドホン）プラグを差し込み、マイク端子に△（マイク）プラグを差し込む。



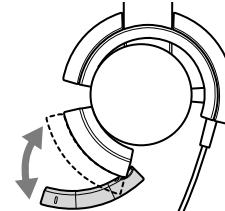
- 2 ヘッドバンドの長さを調節し、②印を右耳に、①印を左耳にしてヘッドセットを装着する。

①印のついた方には左右識別用の突起があります。



- 3 マイクが口元にくるように、位置を調節する。

マイクを使用しないときは、元の位置に戻してください。



ご注意

マイクの位置が正しくないと、マイクの感度が落ちたり、ヘッドホンの音がマイクに入ったりします。

音量を調節する

ヘッドセットで聞こえる音量を調節したり、マイクからの音を消したりできます。パソコンの操作について詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。



主な仕様

コード 2.5 m
プラグ 金メッキステレオミニプラグ（ヘッドホン用／マイク用）
質量 約 240 g（コード含まず）

＜ヘッドホン＞

形式 オープンエア ダイナミック型
ドライバー 40 mm (CCAW 採用) ドーム型
最大入力 1,000 mW (IEC*)
インピーダンス 40 Ω (1 kHz にて)
音圧感度 100 dB/mW
再生周波数帯域 14 ~ 22,000 Hz

＜マイク＞

方式 ブームマイクロホン
型式 エレクトレットコンデンサー型
開回路電圧レベル -38 dB (0 dB = 1 V/Pa)
有効周波数帯域 20 ~ 20,000 Hz

付属品

取扱説明書 (1)
保証書 (1)

* IEC (国際電気標準会議) 規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ご注意

CE マークは主に EEA (European Economic Area) 各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

取り扱い上の注意

- 大きな音量で聞かないようにご注意ください。ヘッドセットからの音をマイクが拾って、ピーという音が生じることがあります（ハウリング現象）。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドセットは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
- このヘッドセットは、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは、変形しないようにしてください。
- イヤーパッドは消耗品です。日常の使用や長期の保存により劣化しますので、破損したら交換してください。
- 故障の原因になりますので、次のような場所は避けてください。
 - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - 風呂場など、湿気の多い所
 - ほこりの多い所、砂地の上
 - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く
 - ラジオやテレビジョン受信機の近く

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

製品登録のおすすめ

ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから

<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>



携帯電話から

2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能をご利用ください。

<http://reg.msc.m.sony.jp/avp/>

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020

携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

「309」+「#」

を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。